

ふくしのひろば

共に暮らし 共に創り 支え合う“福祉のまちづくり”

2018
6.1
社協だより
No.118



みんなの笑顔でサロンに活気を!

今月の表紙

小地域福祉活動実践者研修会を開催しました!
桂川町社会福祉協議会のレクリエーションボランティア「クリップの会」を講師にお招きし、「3色棒」を使ったレクリエーションなど、各地域のサロン活動で活用できる様々なレクリエーションを教えていただきました。

トピックス

- ◎第三次太宰府市地域福祉活動計画を策定しました!(P2)
- ◎平成30年度社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会 基本方針及び重点施策(P5)
- ◎太宰府市社会福祉協議会立 保育所太宰府園正規職員(保育士)募集(P12)

3色棒とは…

新聞紙を棒状に丸めてビニールテープを巻いた手作りのレク用具です。「クリップの会」より50本ご寄贈いただきました!貸出レク用具に追加しましたので、みなさんぜひご利用ください!(3色棒の使い方は職員までお尋ねください。)



この広報誌は共同募金の配分金及び賛助会費で作成されています。(赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。)
社協だよりの音声テープ、点字版の貸出も行っています。ご希望の方は社協までお問い合わせください。

第三次太宰府市地域福祉活動計画を策定しました!

計画策定の経過

第一次地域福祉活動計画 平成18年3月

第二次地域福祉活動計画 平成25年3月

第三次地域福祉活動計画 平成30年3月



※第三次地域福祉活動計画は、自治協議会、行政機関及び関係団体からの推薦者及び識見者で構成する「地域福祉活動推進委員会」において、平成29年10月から6回の審議を経て策定しました。

太宰府市地域福祉活動推進委員会 委員名簿

	選出区分	氏 名	推薦団体	備 考
1	自治協議会	花田 博幸	太宰府市自治協議会	副委員長
2	民生委員・児童委員	柳 久子	太宰府市民生委員児童委員連合協議会	
3	ボランティア関係者	藤 政統	防災ボランティアネットワーク	
4	部落解放同盟	森田 真佐江	部落解放同盟 筑紫地区協議会	
5	社会福祉施設関係者	松尾 篤信	社会福祉法人 恵徳会(養護老人ホーム双葉)	
6	福祉関係団体	藤井 智子	NPO法人 太宰府障害者団体協議会	
7	行政関係者	高野 浩二	太宰府市	
8	識見を有する者	野間口 令	社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会	
9	識見を有する者	萩沢 友一	西南学院大学	委員長
10	その他会長が必要と認めるもの	増田 なるみ	太宰府市社会福祉協議会(福祉委員)	

※任期 平成29年10月1日～平成31年9月30日(2年間)

計画策定の背景

近年の日本においては、生活の多種多様化、少子高齢化が急速に進んでいます。また、家族で支え合う機能が弱くなり、地域での人のつながりも希薄になるなど、社会のあり方が全体として大きく変化しています。

計画の概要

「地域福祉活動計画」は、このような社会背景を踏まえつつ、住民主体の理念に基づく共生と共創のまちづくり推進のため、計画期間内におけるより具体的な活動内容を示すものです。

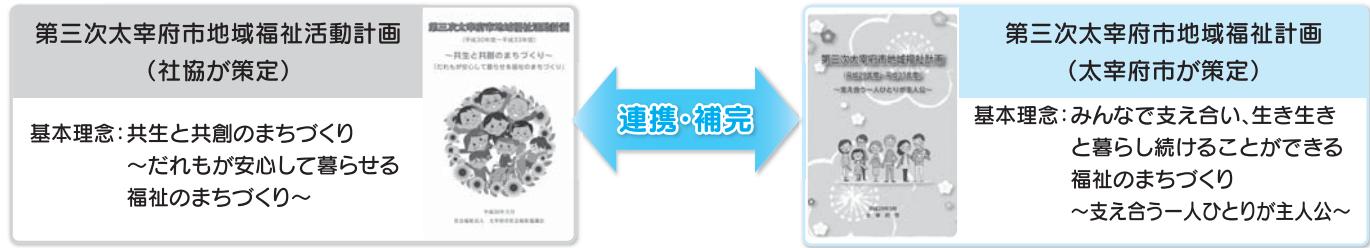
重点課題

- 1 身近で気軽な相談支援への取り組み
- 2 介護予防・日常生活支援への取り組み
- 3 福祉コミュニティづくり支援への取り組み
- 4 地域における子育て支援への取り組み
- 5 災害支援への取り組み
- 6 ボランティア活動支援への取り組み

計画の位置付け

「地域福祉活動計画」は、地域住民、社会福祉・保健関係団体や事業者等が主体的に進めていく地域福祉活動の取り組み内容が盛り込まれた民間の行動計画です。なお、今回、太宰府市が策定した「地域福祉計画」と連携・補完しながら策定しています。

関係図



計画期間

平成30年度から平成33年度までの4年間とし、第四次計画からは「地域福祉計画」とあわせて策定していく予定です。

計画／年度	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
地域福祉計画 (太宰府市)				第二次(5ヵ年)			第三次(5ヵ年)				第三次	
地域福祉活動計画 (社協)					第二次(5ヵ年)			第三次(4ヵ年)			第四次	

進行管理

「地域福祉活動推進委員会」にて隨時進捗状況の確認を行うとともに、必要に応じて計画内容の見直し等を行います。

《第三次太宰府市地域福祉活動計画の取り組み体系》

共生と共創のまちづくり 『だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり』



次号では、具体的な取り組み内容を紹介していきます。



ひろがれ!地域の輪

坂本区ひまわり会 ～みんなが自由に過ごせるサロン～

一言メッセージ

坂本区ひまわり会のサロンは基本“お茶会”です。年齢は問いません。どなたでも参加できて、おしゃべりやゲーム、折り紙等、それぞれ自由に好きなことをしています。たまに餃子パーティーや今回のようにさくら餅作りをしますが、ボーッとしてお茶を飲まれるだけでも結構です。坂本区の皆さんお茶飲みに来てください!

今回は“さくら餅づくり”です。

活動日 毎月第1金曜日10:00~12:00(サロン)

活動場所 坂本区公民館

活動内容 サロン活動の他、七夕まつり、みそ作り、親子体操、お正月用の生け花、ウォーキング、バスハイク(ひなまつりめぐり)



坂本区ひまわり会&サロン参加者の皆さん



さくら餅を食べながらおしゃべりを楽しんだり、ゲームを楽しんだり、各自自由に過ごされています。

取材を
終えて

毎回10名前後の参加があり、日頃のことや気になること等を気軽に参加者同士で話したり、ゲームや食事を楽しんだりと、様々な楽しみのある空間でした。今回の取材を通して、この空間が日頃の生活上の疑問をみんなで共有したり、周りへの気軽な声掛けの基盤になっていたりと、地域のことを地域で支えていくという形ができていると感じました。(水野)

ふだんのくらしの しあわせを考える

さまざまな立場から“ふくし”に関わる地域の皆さんの視点を通して「福祉=ふだんのくらしのしあわせ」を考えるコーナーです。

お互い様って、寄り添いながら

障がいのある我が子の子育てを通して、寄り添ってくれる人がいる有難さをずっと感じてきました。一緒に喜んでくれたり、泣いてくれたり、励ましてくれたり。その嬉しさを力に変えて子どもも、親もみなさんに育ててもらった様に思います。

工・コラボの活動は、その感謝の気持ちの延長にあります。寄り添ってもらったことが嬉しかったから、私達もそうでありたいと思っています。目的は「障がいのある人の働く場」を作ることですが、心を寄せ合える知り合いが増えたら嬉しいなと思いながら、自分達にできることを続けて12年が経ちました。

資源回収やバザー、講演会など、小さな団体には、自分達だけでできない事だけですが工・コラボに寄り添い続け、事あるごとに支えてくれる人達の存在があつてこそ続けられています。どれだけありがとうございました。

そんなボランティアさんやカフェに来てくれた人同士にも新しいつながりが生まれ「工・コラボのお蔭で知り合いが増えたよ、ありがとう」と言ってもらったりことがあります。助けてもらってばかりだと思っていたのに、少しお返しができた様な気がしました。

でも、自分にとってのいい事が、いつも相手にもいい事とは、限りません。寄り添う気持ちって想像力なんじゃないかと感じています。相手の気持ちを汲み取りながら、お互い様のお付き合いができるなら嬉しいなと思っています。

第1回

協働わーくす 工・コラボ

たばた かおる
代表 田畠 薫さん

協働わーくす 工・コラボとは…

知的発達障がい児・者とその家族、支援者のグループで、“障がいのある人の働く場づくり”を目的とし、「資源回収」「地域サロン」「バザー＆フリーマーケット」を開催しています。



社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会 基本方針及び重点施策

基本方針

平成30年度の事業計画は「第三次太宰府市地域福祉活動計画」に沿った内容で、かつ、住民主体の理念に基づき地域福祉を推進することを基本方針とします。

なお、福祉関連情報の提供発信はもとより、積極的に地域に出向き身近に感じられる事業運営に努めていきながら、福祉コミュニティづくりを推進していくとともに、福祉ネットワークの再構築を図っていきます。

重点施策

1. 法人経営



◎あんしんシステム「ほのぼのサービス」事業の充実

認知症や障がい等により判断能力が十分でない方への日常生活自立支援の充実を図ります。

また、親族や専門職による後見人が得られにくい方に対し、引き続き本会が法人後見業務を行っていきます。

◎小地域福祉活動の推進

各自治会単位で実施されている小地域福祉活動（通称：ひまわり会）の活動支援を引き続き行います。

現在、41行政区の自治会で組織化されていますが、自治会行事等を通して福祉コミュニティの形成が進んできています。

本年度も更なる活動の充実を目指して、実践者交流研修等の場を設定していきます。

◎社協福祉まつり“出会いの広場”の開催

社協福祉まつりも今回で7回目を数えます。本年度も引き続き福祉関係のボランティア団体や当事者団体等による実行委員会組織を立ち上げ、関係者はもとより地域住民との交流の場として、その充実を図ります。

◎共同募金・歳末たすけあい募金運動の推進

この募金運動によって地域福祉事業は支えられています。

本市においては、自治会をはじめとして多種多様な事業所の方々にご協力をいただきおり、引き続き本年度も積極的な募金運動に努めています。

◎出前講座・出前相談の推進

今年度も引き続き“防災講座”及び“福祉あんしん講座”を関係機関等と連携し、校区単位で実施するなど、より身近な地域に積極的に出向きながら福祉関連情報などの提供にも努めています。

さらに、各地域の公共施設を活用して行っている出前相談についても継続し、民生委員児童委員連合協議会と連携しながら取り組みます。

◎ボランティアセンター機能の充実強化

本市においては、ボランティア活動を推進する組織として、本会と太宰府市NPO・ボランティア支援センターの二つがあり、その連携が重要となっています。

本年度も引き続き、事務局間において毎月定例会を実施し、情報の共有のほか、市民への情報発信や新たな取り組みの検討を共同で行っています。

◎災害支援対策について

本年度においては、災害ボランティアセンターの運営体制を整備するとともに、ボランティア団体相互の連携強化に努めながら、災害発生時あるいは災害に備えた活動体制の充実を図ります。

◎総合福祉センターにおける日曜祝日の開館について

今まで必要に応じて日曜祝日の開館を実施してきましたが、地域福祉活動計画に基づいた年間を通じての開館につきまして、ニーズ調査等を行ったうえで、市との協議調整を進めています。

2. 生活支援体制整備事業



昨年7月に、市との委託契約を締結し、自治協議会、民生委員・児童委員及び福祉委員等を対象とした説明会をはじめ、福祉ニーズの把握に鋭意取り組んでいます。

本年度は、日常生活において支援を必要とする方の福祉ニーズを取りまとめながら、その支援のあり方や体制などを話し合う場とする協議体の設置に向けて、太宰府市と連携を取りながら適宜適切に準備作業を進めていきます。

3. 地域における公益的な取り組み

平成28年4月から社会福祉法人の責務として地域における公益的な取り組みが義務づけられました。

本会においては、本年2月に市内11の社会福祉法人による「太宰府市社会福祉法人連絡会」の組織化を図ることができました。

今後は、連携による連絡会事業として地域に開かれた相談業務、あるいは福岡県社会福祉協議会が進める「ふくおかライフレスキュー事業」についても、協議調整を進めていきます。

4. 保育所太宰府園

◎保育所太宰府園保育事業の充実

改定保育所保育指針を遵守し、全体的な保育計画を作成した上で、年齢に応じた保育計画の再編成を行います。

さらに、今回の指針改定において力点となっている0・1・2歳児保育と養護の重視、及び保育の質の向上を図るために、カリキュラムマネジメントや園内外の研修を通して、保育に関わる全ての職員の専門性の向上に向けた組織的な取り組みを行います。

◎地域子育て支援拠点事業の推進

保育所太宰府園は、平成13年4月に子育て支援センターを立ち上げ、開かれた子育て支援を推進してきました。

地域子育て支援センターたんぽぽクラブにおいては、保育所の持つ専門性を生かした地域の子育て支援により一層力を注いでいきます。従来の活動に加えて保育所園舎内でのサロン活動、及び社会福祉協議会のネットワークを生かして地域に出向く出前保育“パブ”を新たに実施することで、子育て世代の仲間づくりや園児との交流活動、さらには世代間交流も含めた地域に根差した支援活動を目指します。

平成30年度一般会計当初予算

理事会及び評議員会の審議を経て、次のとおり平成30年度一般会計当初予算が決定いたしました。

法人会計の予算は、「事業活動による収支」「施設整備等による収支」「その他の活動による収支」の三つの区分があり、また、本社協においては、社会福祉協議会経営(拠点1)と保育所太宰府園経営(拠点2)とに分類しています。予算額の内訳は下表のとおりとなっています。

1 事業活動による収支

(単位:千円)

区分	前年度予算額	本年度予算額	増減	増減額の主な理由
収入合計	256,026	287,816	31,790	
社会福祉協議会経営(拠点1)	117,649	136,872	19,223	
保育所太宰府園経営(拠点2)	138,377	150,944	12,567	
支出合計	266,298	284,745	18,447	
社会福祉協議会経営(拠点1)	128,107	137,210	9,103	
保育所太宰府園経営(拠点2)	138,191	147,535	9,344	

※詳細は、次ページをご参照ください。

2 施設整備等による収支

(単位:千円)

区分	前年度予算額	本年度予算額	増減	増減額の主な理由
収入合計	0	0	0	
社会福祉協議会経営(拠点1)	0	0	0	
保育所太宰府園経営(拠点2)	0	0	0	
支出合計	275,404	1,580	-273,824	昨年6月、保育所太宰府園の建替え工事が完成したことに伴い、大幅な減額となっています。本年度は、事務局内の備品及び遊具等の購入費を計上しています。
社会福祉協議会経営(拠点1)	2,000	135	-1,865	
保育所太宰府園経営(拠点2)	273,404	1,445	-271,959	

3 その他の活動による収支

(単位:千円)

区分	前年度予算額	本年度予算額	増減	増減額の主な理由
収入合計	289,848	7,459	-282,389	
社会福祉協議会経営(拠点1)	16,570	7,415	-9,155	
保育所太宰府園経営(拠点2)	273,278	44	-273,234	
支出合計	3,172	7,950	4,778	
社会福祉協議会経営(拠点1)	3,112	5,942	2,830	
保育所太宰府園経営(拠点2)	60	2,008	1,948	

ただし、社会福祉協議会経営(拠点1)の金額は、当該会計内における現金の収支を伴わない財源調整のための繰入金及び繰出金の金額を除いて計上しています。

事業活動による収支の概要

1 社会福祉協議会経営(拠点1)

(単位:千円)

項 目		予 算 額	内 訳 等
収 入 合 計		136,872	
(サービス区分)	1 会費収入、寄附金収入	3,198	賛助会費、登録会費、寄附金収入
	2 補助金収入	108,958	市運営補助金、共同募金等配分金など
	3 指定管理料収入	11,200	老人福祉センター指定管理料
	4 受託金収入	9,419	生活支援体制整備事業等の市受託事業に係る受託金
	5 事業収入	2,930	老人福祉センター利用料、広告及び手数料収入など
	6 受取利息等、その他の収入	1,167	権利擁護事業市負担金、貸付償還金及び雑収入
	支 出 合 計	137,210	
	1 法人経営	32,349	総務、人事、財産管理、経理、賛助会、寄附、理事会、評議員会等の事務
	2 企画及び公聴・広報事業	9,208	社協だより、ホームページ、啓発チラシ作成等の事務
	3 日常生活自立支援事業	12,480	認知症や障がい者等の日常生活自立支援、成年後見制度の推進
	4 生活支援体制整備事業	7,561	高齢者の日常生活を支えるためのニーズ調査、協議体の設置に伴う事務
	5 地域福祉推進事業	20,325	総合相談、サロン活動の支援、福祉まつり、出前講座、生活資金貸付等の事務
	6 高齢者福祉推進事業	2,423	団体活動支援、介護のふれあい会活動支援
	7 障がい児・者福祉推進事業	2,147	移送サービス、補装具等の助成、団体活動支援
	8 児童福祉推進事業	1,955	福祉教育の推進、児童福祉月間に伴う啓発活動
	9 ひとり親家庭福祉推進事業	100	団体活動支援
	10 福祉バス事業	7,360	福祉バスの点検管理、利用促進等に伴う事務
	11 ボランティアセンター事業	4,742	ボランティア活動支援、保険加入促進に伴う事務
	12 総合福祉センター経営	13,228	施設管理費、福祉活動の場の提供等に伴う事務
	13 老人福祉センター経営	12,732	相談事業、入浴施設の管理、各種講座等の開設に伴う事務
	14 共同募金運動	10,600	街頭募金、地域福祉活動への資金配分に伴う事務
収 支 差 額		-338	その他の活動による資金で補てん

2 保育所太宰府園経営(拠点2)

(単位:千円)

項 目		予 算 額	内 訳 等
収 入 合 計		150,944	
1	保育事業収入	150,826	保育業務委託費、補助金、利用者等利用料
2	その他の収入	118	受取利息及び雑収入など
支 出 合 計		147,535	
1	人件費	122,752	職員給与等
2	事業費	16,731	給食費、材料費、光熱水費など
3	事務費	8,052	施設管理、消耗品など
収 支 差 額		3,409	貸付金償還金等へ充当

詳細については、社協ホームページにて事業計画書、予算書を掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

社会福祉協議会立 保育所 太宰府園だより

福岡子ども短期大学「こどもの日を祝う集い」
に参加しました。

この日を心待ちにしていた年長児の子ども達。広いグラウンドに用意された様々なあそびのコーナーに、皆目を輝かせて喜んでいました。学生のお兄さん、お姉さんと仲良くゲームをしたり、製作をしたり、一緒にうたったり踊ったり。

お天気にも恵まれ、春の一日を楽しく過ごしました。

大きな、大きな
太鼓にチャレンジ。
どんな音が
するのかな？

コロコロ
転がれ～

学生のお姉さんと
手をつないで行きました。
おしゃべりも
はずみます。

保育所太宰府園
子育て支援センター
たんぽぽクラブ

親子講座「POPO」（ポポ）です。
よろしくね！

たんぽぽクラブが4月から新たな活動を始めました。毎月第3日曜日、0、1才児を対象に実施いたします。今年度は福岡子ども短期大学講師、三原しょうこ先生をお迎えして、ふれ合いあそびやあらべうた、ベビーマッサージなど、親子で一緒に楽しめる盛り沢山の内容を用意しています。6月からの参加も大歓迎です。

希望の方はたんぽぽクラブ

TEL (092) 922-4611 (担当:林田、川上)まで
ご連絡ください。

たかい
たか~い

みんなと
いっしょ
楽しいね

和気あいあいとした
座談会は、
貴重な育児相談の場
にもなります



ボランティアみんなの掲示板

ご協力お願いします!

セカンドハンドキャンペーン

内 容 ご家庭で不要になった子ども・子育て用品はありませんか？セカンドハンドキャンペーンは、子育てを終えて不要になった物を無料で譲り受け、現在必要としている方にお渡しするチャリティです。

※お持ち込みいただけるもの

本、衣類・靴(乳児～中学生くらいまで)、おもちゃ

※お持ち込みいただけないもの

食品、ぬいぐるみ、使用済みの下着、汚れや
破れのある衣類、破損したおもちゃ

期 間 平成30年8月末まで

預かり場所 太宰府市総合福祉センター

お問い合わせ 筑紫文学園大学 子ども子育て応援グループLYKKE(リッケ)

代表 中山 日向子

メール:lykkechikujo@gmail.com

仲間を募集しています！

視覚障がい者ガイドボランティア 「アイ・あいの会」

内 容 目の不自由な方の外出を1対1の手引きで支援するボランティアグループです。安全・安心を第一に、利用者さんとの会話を楽しみながら活動しています。最初は研修からスタートしますので、未経験の方もご安心ください。

活動日時 利用者の希望の日時・場所にて、都合のつく会員が対応します。



“2018年度太宰府市ボランティア・市民活動団体一覧”が完成しました！

毎年、太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」が発行している“太宰府市ボランティア・市民活動団体一覧”（以下、団体一覧）が今年も完成しました。

社協では、昨年に引き続き企画・編集に携わり、社協登録のボランティア団体（※）やひまわり会等も掲載しています。また、索引や社協とうめさろんの紹介等、新たなページを追加し、昨年よりも更に充実した内容となりました。

団体一覧は、6月中旬より総合福祉センター（社協）をはじめ、市内の公共施設等に配架されます。社協ホームページよりダウンロードすることもできますので、是非ご活用ください。（ホームページのQRコードは12ページにあります。）

※…平成30年5月末時点で社協へ登録があり、掲載の了承を得た団体のみ。



※5月15日現在の情報です。内容に変更や締切が生じている場合もあります。※問い合わせ先の記載がないものは社会福祉協議会までご連絡ください。
お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:923-3230 FAX:923-0578



あなたの地域のアンテナ役!
私たち福祉委員です!



どのグループも活発な情報交換の様子が見られました



平成20年より9年9ヶ月にわたり高雄区
福 布 託 委 員 を務められた奈良孝文さん

3月19日(月)、福祉委員研修を開催しました。

今回は「介護予防・日常生活支援総合事業について」をテーマに、地域包括ケアシステムや生活支援体制整備事業などの概要について学びました。

その後、平成29年度に取り組んだ活動について振り返り、グループごとに意見交換を行いました。

また、任期(2年)の最後の研修会ということで、2期(4年)以上務められて退任される福祉委員へ感謝状の贈呈を行い、研修会が終了しました。平成28～29年度の福祉委員を務められたみなさん、本当に疲れさまでした。

平成30年4月からは新たな福祉委員を委嘱し、各地域で活動が始まっています。引き続き、“あなたの地域のアンテナ役”福祉委員をよろしくお願いします！

「介護のふれあい会」に参加してみませんか？

「介護のふれあい会」では、年5回を目安に定例会を開催し、介護についての勉強会を行ったり、介護の悩みや工夫している点などを和気あいあいとした雰囲気の中で語り合ったりしています。

今年度は、気軽に話し合える介護者同士の交流、近隣の福祉施設の見学、専門家を交えた介助方法や介護保険制度の学習、ストレス解消の為の日帰りリフレッシュ旅行等を、検討しています。

現在介護をされている方や介護経験のある方だけでなく、介護に関心のある方のご参加も大歓迎です！

また、見学も受け付けておりますので、どうぞお気軽に問い合わせください。

年会費 500円

第2回定例会のご案内

テーマ 「日常生活における介護」

講 師 日本赤十字社 健康生活支援指導員

日 時 7月13日(金) 10:00～12:00

場 所 太宰府市総合福祉センター 2階 ボランティア室



お問い合わせ

太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:923-3230 FAX:923-0578

太宰府市立老人福祉センター

老人福祉センターは、市内に居住する高齢者の教養、健康等福祉の増進を図ることを目的として設置されています。

場 所 太宰府市白川2番3号 TEL:923-3230
「市役所前」バス停から徒歩約5分
男女共同参画推進センタールミナスの隣

対象者 おおむね60歳以上の方で、
介助の必要のない方

開館日 月～土曜日 9:30～16:30
(お風呂 10:00～15:30まで)

休館日 日曜・祝祭日・年末年始(12/28～1/4)及び
センター指定日

料 金	入館料	60歳以上		60歳未満
		市 内	100円	200円
	市 外		200円	200円
	特別利用券 (市内60歳以上の方が 対象となります。)	3ヶ月	半 年	年 間
		2,000円	3,500円	6,000円
	ヘルストロン使用料	50円(入館料別)		

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関等をご利用の上お越しください。

ご参加ください
**平成30年度も
いろいろな行事を企画しています。**

- お役立ち講座 ●お楽しみ交流会
 - 岩崎記代子さんミニコンサート
 - 世代間交流会
(太宰府市婦人会と保育所太宰府園児との交流)
 - 七夕交流会 ●鏡開き交流会 ●落語会など
- ※日程が決まりましたらホームページ等でご案内いたします。

手芸ボランティアの会様より
ご寄贈いただきました。



座布団 7枚
クッション 4枚
シートカバー 4枚

誠にありがとうございました。
老人福祉センターで活用させていただきます。



手芸ボランティア 会いの会 様	物品寄付	行寄政者 区名 内大 山区	行寄政者 区名 内大 山区	行寄政者 区名 国諫山 分区	寄付者 名 深川 一男	一般寄付	行續故 政人 区柄名 国分区 夫園 吉松 貢 様	寄付者 名 まほろば 自治 会長 田だ 母執 智 惠 様	行續故 政人 区柄名 妻行 吉松 穏 様	寄付者 名 福永 智美 千 子 様	行續故 政人 区柄名 夫田 房じ 英 禎 郎 お子 様	香典返し寄付
あいの かい 様	手芸ボランティア 会いの会 様	敬詞 様	正江 え	敏雄 とし 様	深川 一男	寄付者 名 まほろば 自治 会長 田だ 母執 智 惠 様	行續故 政人 区柄名 吉松 穏 様	寄付者 名 福永 智美 千 子 様	行續故 政人 区柄名 夫田 房じ 英 禎 郎 お子 様	寄付者 名 福永 智美 千 子 様	行續故 政人 区柄名 夫田 房じ 英 禎 郎 お子 様	平成 30年 3月 30日 平成 30年 5月 11日

賛助会 新規継続 加入のお願い

「共生と共創のまちづくり」の実現のため、
市民の皆様のご支援・ご協力を
よろしくお願ひします。



一般賛助会費 年会費 1□ 1,000円

特別賛助会費 年会費 1□ 10,000円

賛助会員加入手続き

- 当社会福祉協議会の窓口において、加入の受付をしています。
- お電話いただければ、説明や加入手続きに、自治会等の例会やひまわり会・サロン等、ご指定の場所へ職員がお伺いします。
- 金融機関から振込をすることもできます。

振込口座 筑紫農協 太宰府中央支店 普通 No.0033326
口座名義 フク)太宰府市社会福祉協議会

※いただいた会員様の個人情報は、賛助会の目的以外に利用することはありません。

ご加入いただきました皆さま、
誠にありがとうございます。
この紙面にて、お礼にかえさせていただきます。

平成29年度の実績

	件 数	金 額
一般賛助会費	891件	1,094,333円
特別賛助会費	46件	490,000円
合 計	937件	1,584,333円

平成30年4月末までの実績

	件 数	金 額
一般賛助会費	264件	278,000円
特別賛助会費	5件	70,000円
合 計	269件	348,000円

ご利用
ください

無料相談

場 所 太宰府市総合福祉センター1階相談室(太宰府市白川2番10号)
お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230

名称	日程	時間	内容	予約
一般相談	第1～第4 水曜日・金曜日	10時～15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不要
行政相談	第1金曜日	10時～15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不要
結婚相談	第1・第3土曜日	10時～15時	結婚に関する相談	不要
障がい者相談	第2木曜日	10時～12時	障がい者福祉に関する相談	不要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時～16時	法律に関する相談 (相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
暮らしの相談	第2土曜日	13時～16時	遺言・相続問題・離婚・消費生活トラブルなどに関する相談 (相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
あんしん相談	第3木曜日	13時～16時	成年後見制度に関する相談 (相談時間60分)	要予約 (随時)

※相談日が祝日の場合は、中止とさせていただきます。

太宰府市社会福祉協議会立 保育所太宰府園 正規職員(保育士)を募集いたします!!

採用人数 1名

試験日 第1次試験 9月16日(日)
第2次試験 10月7日(日)

受付期間 平成30年7月17日(火)～8月17日(金)
午前9時～午後5時まで(土・日及び祝日除く)

受験資格 ①平成31年4月1日時点において、35歳未満の方(職務経験不問)
②保育士証・幼稚園教諭免許(1種又は2種)・普通自動車免許(AT限定可)
を取得または採用時までに取得見込みの方

試験案内 当社協窓口もしくは当社協ホームページから入手してください。

申込方法 提出書類を当社協窓口まで持参してください。
※郵送可(受付期間内の消印のみ有効)

お問い合わせ先 社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会
TEL／923-3230
ホームページ／<http://dazaifu-shakyo.or.jp>



写真投稿コーナーを始めます!

もっと身近な社協だよりになるため、皆さんに参加いただけるコーナーを作ります！

皆さんの目から見た“福祉”を写真に撮って投稿してください！

社協だより紙面や社協ホームページにてご紹介させていただきます！

テーマ 「ふだんのくらしのしあわせ」= “日常の中にある幸せな瞬間”

受付期間 平成30年4月1日～10月15日

応募資格 太宰府市在住・在学・在勤の方(年齢不問、プロ・アマ問いません)

あなたの写真が
社協だよりの
表紙を飾るかも！



ポイント 1

応募作品は選考の上、随時社協だより・ホームページに掲載します！
(応募多数の場合は一次選考を行う場合があります)

ポイント 2

11月開催の社協福祉まつり会場にて展示し、来場者投票により優秀作品(1点)を決定します！
(予定)

ポイント 3

優秀作品は社協だより「ふくしのひろば」(平成31年2月号)の表紙に採用します！

たくさんのご応募お待ちしています！

詳細はホームページをご覧ください。応募用紙等もホームページよりダウンロードできます。(QRコードはコチラ)

お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 広報委員会 TEL:923-3230

発行

社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会
〒818-0102 福岡県太宰府市白川2番10号
TEL:092-923-3230 FAX:092-923-0578
Mail:dazaifushakyo-goiken@extra.ocn.ne.jp

配信

ホームページもご覧ください

太宰府市社会福祉協議会 検索

右のQRコードからも、太宰府市社協の
ホームページへ簡単にアクセスできます！

